

# 「禁止条約参加署名」推進ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話:03 - 5842 - 6031 2023年  
FAX:03 - 5842 - 6033 E メール：antiatom55@hotmail.com 10月19日

## 署名を集めてNYへ！～TPNW 第2回締約国会議参加者の決意～

11月27日から12月1日までニューヨークの国連本部で開催される核兵器禁止条約第2回締約国会議・日本原水協代表団に参加する皆さんから、決意を寄せてもらいました。

今年の原水爆禁止世界大会は、念願叶って長崎へ現地参加をさせていただきました。会場を埋め尽くす全国からの参加者、現地だからこそその熱い空気に涙が溢れました。分科会は「フォーラム核兵器のない世界を」に参加し、「核廃絶のために医療者としてとりくめることはありますか？」と質問しました。



各国の代表の方が、わたしの目を見て、真剣に語ってくださったことに感動しました。

世界大会に続けて、締約国会議参加という「二つ目の念願」を叶える機会をいただき、本当にありがとうございます。医師として平和を希求している思いや、被爆者の方々から教えてもらったことを、できる限り世界の人に伝えたいです。そして、核廃絶に向けた世界の動きを学び持ち帰って、日本で、長野でとりくむエネルギーにしたいと思います。

(民医連・長野中央病院医師／核兵器を廃絶する長野医療者の会・河野絵理子)

この7月、41年間勤務した会社を定年退職しました。小学校教材出版社で所在地は東京都杉並区。杉並と言えば、原水爆禁止運動発祥の地、と言われるところのひとつです。水爆実験でマグロが売れなくなったお魚屋さん、安全な食べ物を願う地域のお母さんたちが運動の推進力になったと地元の方からお聞きしました。

右端が轟さん(9月26日、新宿駅西口での署名行動で)



ところが。会社の労働組合は元気に活動していましたが、平和のとりくみは何もしていませんでした。杉並区に働く者がこれでいいの?と「平和推進委員会」を有志で発足させたのが戦後被爆50年の1995年。以来、毎年原水爆禁止世界大会に単組代表を送り出してきました。そして就職とほぼ同時に参加したうたごえの合唱団(中央合唱団)の活動。

「うたごえは平和の力」の合言葉、チェリス

ト井上頼豊氏の言葉「音楽と平和はふたごのきょうだい」を胸に、現在もうたごえの活動を続けています。まさに音楽と平和は私のライフワーク。毎月の新宿6・9行動や、原水協のみなさんとの駅頭行動などで歌って署名の訴えをしています。

今回うたごえの代表は3人と少人数ですが、平和のうたごえを元気にニューヨークで響かせ、核兵器廃絶の思いを届けてきたいと思います。何よりも唯一の戦争被爆国でありながら核兵器禁止条約の批准をしない日本政府を動かそうとしていることを訴えたい(動かさねば!)。そして日々胸の痛むウクライナやガザの戦火が鎮まり、戦争がなくなることへの希求を発信していきたいと思います。

(日本のうたごえ全国協議会/中央合唱団・轟志保子)

## 国連軍縮週間を署名の全国行動に～各地の行動計画～

青 森=10月24日(火) 午後12時50分～13時20分@青森市さくら野デパート前  
/ハンドマイク宣伝・署名(青森県原水協・青森市原水爆禁止の会)

石 川=10月22日(日) 午後12時半～1時@金沢エムザ前/署名宣伝行動

京 都=10月24日(火) 午後2時～3時@四条河原町・高島屋前  
/署名宣伝行動・ミ二原爆展・高校生の絵展

大 分=10月24日(火) 午後12時半～1時@大分市祝祭のひろば/署名宣伝行動

行動計画をお寄せください